

## 第 7 回 野田中学校統合準備委員会 会議録

日時	平成27年7月24日（金）19時30分～20時42分
場所	野田市民館
出席者	委員（17名） 河合熙人、鋤柄高継、伊藤啓治、河辺禎人、鋤柄行男、安藤智秀、菰田 勅、 太田めぐみ、白井善昭、河合成典、藤井寿充、大竹加納江、林由香里、高橋千秋、 本多邦彦、木田 剛、山本克仁 オブザーバー（2名） 鈴木嘉弘、杉浦大和 事務局（7名） 前田教育部長、鈴木努教育総務課長、三竹教育企画室長、鈴木欽也学校教育課長、 冨田政策推進課長、大羽経営企画課長、清水教育企画室主任
欠席者	なし
傍聴者	14名
事務局	ただいまから第7回野田中学校統合準備委員会を開会いたします。 平成26年5月30日の第1回統合準備委員会以降、本日は第7回目の会議となります。年度が変わり委員の皆様との交代がありました。名簿を配付しておりますので、委員の御紹介にかえさせていただきます。 なお、委員長につきましては、要綱では互選となっておりますけれども、昨年度から引き続き、河辺禎人委員にお願いしたいと思っておりますが、御異議ございませんか。
	（異議なし）
事務局	ありがとうございます。 御異議もないようですので、そのように決定いたしました。河辺禎人委員に委員長を引き続きお願いしたいと思っておりますので、よろしくお祈りいたします。 ここからは、委員長に会議の進行をお願いします。
委員長	昨年度に引き続き委員長を務めさせていただきます河辺です。 どうぞよろしくお願いいたします。 初めに、協議事項(1) 副委員長の選出について議題といたします。 昨年度は野田中学校のPTA会長が副委員長を務めておりましたので、今年度も同様に、野田中学校のPTA会長の河合成典委員にお願いしたいと思っておりますが、御異議ございませんか。
	（異議なし）
委員長	御異議なしとのことですので。河合成典委員に副委員長をお願いいたします。 一言、あいさつをお願いします。
副委員長	あいさつ
委員長	次に、協議事項(2) 通学体制等について。 初めに、今年度から多くの委員がかわっておられます。①平成26年度野田中学校統合準備委員会（6回開催）の報告と、②野田校区の田原中学校への通学方法の考え

	方について、事務局からお願いします。
事務局	(資料 2、資料 3 により説明)
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>7 月 17 日に開催された野田校区保護者説明会について、保護者の方が通学体制についてどのように受けとめたのか、どの程度理解されたのかについて、副委員長の野田中学校 P T A 会長でもある河合成典さんから感想をお願いしたいと思います。</p>
副委員長	<p>7 月 17 日に野田校区の保護者の方にお集まりいただきました。</p> <p>全体としては、教育委員会から説明を受けた内容についてはおおむね了承をいただいておりますが、まだ整理されていない内容について御質問をいただきましたので、その部分については今後整理していくと説明会でもお答えしました。</p> <p>簡単ですが、以上です。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>教育委員会から、登下校、自宅から路線バスのバス停までの通学手段など、順番に説明がありました。項目ごとに確認しながら進めたいと思います。</p> <p>初めに、登下校について(資料 3-1 1の(1)(2))。こうした基本的な考え方でよろしいか。また質疑があったらお願いしたいと思います。</p> <p>まずは登校と下校についてのことで質疑や意見があればお願いします。</p>
委員	伊良湖本線の路線バスの定期券を配付するとの説明がありましたが、仁崎、山ノ神、芦地区の子がぐるりんバスを利用する場合は、ぐるりんバスの定期券がありますか。
事務局	はい。別途、ぐるりんバスの定期券を配付する予定です。
委員長	<p>ほかに御意見、御質問はありますか。</p> <p>おおむね、この内容でよろしいですかね。</p> <p>それでは、次の自宅から路線バスのバス停までの通学手段について、徒歩の方、自転車の方、ぐるりんバスで通われる方、いろいろあるかと思えますけれども、1の(3)の項目について、御質問、御意見がありましたらお願いいたします。</p>
委員	<p>自宅から最寄りの路線バスのバス停までは、徒歩・自転車・ぐるりんバス、いずれかの方法で行くとのこと。恐らく自転車を選択する中学生が多くなり、野田バス停に多くの自転車が集まるのではないかと思います。</p> <p>3月末までに旧郵便局を更地にし、7月17日の野田校区保護者説明会でも4月から駐輪場を設営するとの説明を受けました。やはり親の立場としては、4月からの駐輪場の場所を早く決めてほしい。アイデアとしては今の野田小学校の体育館に少し間借りをして駐輪場とするとの意見もいろいろなところから出ています。</p> <p>あと仁崎口や馬草口から路線バスに乗車を希望する生徒は、現状の駐輪場ではどうかなどの意見もありました。こうした点は野田校区として決めていくのか、教育委員会で決定して指示をしていただくのか、それとも田原市のどこかの部署でやっていただけるのか、どこが決定してどこが動いて駐輪場を設置するのか聞かせてください。</p>
委員長	主には野田バス停、また仁崎口、馬草口について、路線バスのバス停の駐輪場整備に対する考え方について質問がありました。どちらから回答をいただけますか。

事務局	<p>まずは教育委員会から回答いたします。7月17日の野田校区保護者説明会でも野田バス停につきましては、旧郵便局を3月までに更地にして、平成28年度予算で整備を進めていくとの話をいたしました。ほかのことにつきましては、まだはっきり決まっておられませんので、これから調整していきます。</p>
事務局	<p>経営企画課からお話させていただきます。</p> <p>教育委員会からの回答と基本的には一緒でございます。</p> <p>野田バス停につきましては、基本的には経営企画課で整備させていただきます。</p> <p>ただし、既存の建物が残っておりますので、平成28年4月1日に待合場所、駐輪場を全て整備することができないものですから、1学期中は御迷惑をかけるかもしれません。今年度中に既存の建物を撤去し、来年度に工事に入り2学期からは野田バス停が整備されるように計画しております。ただ、1学期間は大変御迷惑をかけますけれども、よろしくお願いいたします。</p> <p>あと、仁崎口と馬草口につきましては、バス停の利用者数に応じて現状のバス停が利用可能なのか、あるいはもう少し大きなもの、あるいは改修が必要なのかを踏まえて、整備する必要があるれば整備するという形をとりたいと思います。</p> <p>その場合の整備主体は、校区、あるいは市となるかと思えます。今後、校区、あるいは豊鉄バスと調整したいと思えます。いずれにしても、どのぐらいの方が自転車を御利用されるかという点があるものですから、御理解いただきたいと思えます。</p>
委員長	<p>そのほか御質問等ございますか。</p>
委員	<p>先ほどの予定では、おおむね1学期の間は野田バス停の駐輪場はないとのことですね。その間の駐輪場は、こちらの野田区でどういう運用をするのか考えていく形になるのでしょうか。</p>
委員長	<p>野田バス停の駐輪場が整備されるまでの間、平成28年4月からの1学期間の対応をどうするのかとの質問です。</p>
委員	<p>校区側から駐輪場の件につきましてお伝えします。</p> <p>野田バス停については、郵便局を今年度中に更地にする予定です。</p> <p>ただ、野田バス停には歩道橋があり、この歩道橋は自転車を引いて渡れる歩道橋ではありません。道路には横断歩道も信号もなく、横断するのは難しいので南側に駐輪場を確保してほしいとの思いかと思われまます。小学校の跡地に何とか自転車を置けるスペースを確保するというところでありますけれども、先ほど言われたように、野田バス停の具体的な利用数もわかりませんので、アンケートで利用数を把握し、野田バス停に駐輪場を設置しなければならないのであれば、市と相談して校区としても協力していくものでございます。</p> <p>駐輪場を整備するというのではなく、自転車を置く場所の確保は4月以降にやっていくということでございます。</p> <p>バス停の利用者数のアンケート結果により対応していきたいと思っております。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>定期券についての考え方は教育委員会から説明されました。定期券についての御意</p>

	<p>見、質問等ございませんか。</p> <p>特に御意見、御質問等はないようです。</p> <p>次に、自転車通学について大きく 5 点の内容でまとめてございます。</p> <p>御意見、御質問がございましたらお願いいたします。</p> <p>特に御意見、御質問等はないようです。</p> <p>それぞれの項目について、意見や質問をお伺いしました。</p> <p>本日の統合準備委員会の中で基本的な方針として、登校・下校、あるいは自転車通学など、全体としてこうした基本的な方針でいいかを皆さんに確認をした上で了解をもらって、まずは了承されたということに進んでいきたいと思いますが、そういった考え方でよろしいでしょうか。</p>
事務局	はい。ありがとうございます。
委員長	<p>登下校、自宅から路線バスのバス停までの通学手段、定期券、自転車通学等について確認をしました。小中学校再編に伴う遠距離通学基本方針では、「原則全員、遠距離通学の場合は路線バス等を使用して通学する」とされています。</p> <p>今回の場合は 6 か月定期券を配付するとのことですが、登下校、通学手段について概ね方向性が示されましたので、基本的な方針として了承するとのことによろしいでしょうか。</p> <p>では、確認の意味で、賛同される方、了解される方は拍手をお願いします。</p>
	(賛同者 拍手)
委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>路線バス、ぐるりんバスのダイヤ等は、引き続き野田校区公共交通利用推進協議会等でさらに検討をしていくこととなりますので、よろしくをお願いします。</p> <p>大きな 3 番目の通学体制等について皆様から了承をいただきました。</p> <p>次に、協議事項(3) 各検討会からの報告をお願いします。</p> <p>交流検討会、田原中学校の山本校長先生からお願いします。</p>
田原中学校長	<p>月曜日から金曜日までの平常日の通学方法については、このような形で進んでいけばいいと思っています。ただ、中学校では部活等で土曜日にも生徒は学校に来ています。部活動の開始時間が 8 時、8 時半と多少ずれていますが、野田中学校の約 80 名の生徒が部活に入って土曜日にも活動すると、土曜日の通学方法がどんな形になるのかまだ想像できません。また土曜日にもどのぐらいの方が 8 時、8 時半、9 時の間の路線バスに乗っておられるのかとの状況が私たちもつかめないし、野田中学校の生徒が田原中学校に来たときに、どのぐらいの生徒が土曜日の部活にかかわる人数なのかも把握できないので、まだ明確になっていません。</p> <p>今後、実態調査して生徒たちの来年度の動きが見えてきたところで土曜日にも普通の路線バスを使えば対応できるかが見えてくるので、検討材料になるかなと思っています。以上です。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ことしの 9 月に実施予定のアンケート調査を参考にしながら今後検討していくと</p>

	いうことですよ。
田原中学校 校長	はい。
委員長	それでは、改めて交流検討会について報告をお願いいたします。
田原中学校 校長	<p>交流検討会から報告します。</p> <p>例えば、田原中学校の 1 年生は 200 名ぐらいで、野田中学校から 20 名ぐらいの生徒が各学年に配置される。それで、田原中学校と野田中学校の例えばゲームなどの集いを考えたときに、非常に大きな集団の中に、野田中学校から少数の子が来てみんなと交流ができるのかという問題があります。</p> <p>また、例えば南部小学校の生徒なども、学年が変わるたびにシャッフルされて、友達が毎年変わります。だから、田原中学校の中でも毎年クラスが替わり、新しい出会いがあり喜びが始まっていくことを考えると、余り神経質に交流を設けなくてもいいのではないかというのが、私たちの印象です。田原中学校にいる生徒も毎回シャッフルされて新しい人間関係が出てきます。</p> <p>ただ、野田中学校の生徒が、田原中学校がどんな学校だろうとか、新しい環境になるときに抵抗感なく通っていただけるように配慮したいと考えております。</p> <p>具体的に、1 点目は、2 学期の合唱コンクールのリハーサルに野田中学校の生徒に来ていただき、行事の一端を見ながら田原中学校の雰囲気味わっていただく。</p> <p>2 点目は、9 月の新人戦終了後、部活動等で一緒に練習するなどして交流をしていただけたらいいかなと思っています。</p> <p>また、アイデアとしては、「いじめをなくすには」等の今どきの中学生の問題を提起し、田原中学校と野田中学校の生徒がそれぞれの意見を述べ合う会や、あるいは田原中学校と野田中学校が同じようにボランティア活動、例えば廃品回収を生徒会でやって、得た収入で野田中学校と田原中学校が同じ T シャツを購入し、新しい年度にみんな同じ T シャツを着て一体感のある生徒会の行事ができるといいかなと、まだ具体化はしていませんが、そんなことを考えながら、初めは合唱コンクール、次は部活動、次に新しく生徒会が立ち上がってきますので、両校で何か具体的なものができるいいと思っています。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>次に、PTA 統合検討会から報告をお願いします。</p>
野田小学校 校長	<p>資料 2 をごらんください。</p> <p>新しい方も見えるので、昨年度の取り組みを振り返らせていただきます。この検討会は、私、野田小学校の校長、田原中学校の教頭先生、両校の P T A 会長の合わせて 5 名で会を重ねてきました。</p> <p>主な内容は 4 点です。( P T A 組織、役員選出、 P T A 交流事業、情報提供)</p> <p>特に、平成 28 年度の統合に向け、平成 27 年度中の総会で承認いただくために、第 3 回検討会を 3 月 11 日に開催しました。一番大きな点は、田原中学校の P T A 規約の改正についてです。主に 3 点、副会長をプラス 1 名、指名委員をプラス 1 名、地区</p>

	<p>委員をプラス 5 名、野田中学校区から新たに選出することが決まりました。</p> <p>特に野田校区からの 5 名の地区委員の選出方法については、野田中学校の P T A に一任されており、2 学期中旬までに決定することが申し送られておりますので、御準備をお願いします。以上です。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>次に、閉校行事等検討会から報告をお願いします。</p>
野田中学校長	<p>資料 4 をごらんください。</p> <p>平成 28 年 3 月末日をもって野田中学校は閉校することになります。それに伴い閉校記念式典の実行委員会組織を立ち上げました。実行委員会のメンバーは、校区と相談して、6 月 4 日に第 1 回の実行委員会を開催しました。</p> <p>閉校記念式典の日程は、3 月 15 日火曜日をめぐりに実施することになりました。</p> <p>昨年度、和地小学校、堀切小学校、伊良湖小学校の 3 小学校は 2 月中旬に閉校記念式典を開催しました。中学校の閉校記念式典については公立高等学校の一般入学試験終了後の 3 月 15 日の火曜日としているところです。</p> <p>閉校に伴い臨時 P T A 総会を開催する必要も出てくることも勘案しながら、臨時 P T A 総会后に閉校記念式典を開催し、式典終了後、校区が中心になって地域の方々にお集まりいただいて学校の思い出を語る会を開催する 3 部構成でどうかという御意見が出されております。</p> <p>式典の内容は、資料の (3) に示されているものが検討内容として挙げられました。昨年度閉校した 3 小学校で行われた閉校記念式典の内容も参考にしながら検討しているところです。</p> <p>昨年度閉校した 3 小学校では、在校している児童、保護者、卒業された地域の方々にクリアファイル、リーフレット等を記念品として配付していますので、野田校区でもそれに倣う形で検討しようという御意見が出されています。</p> <p>野田中学校に同窓会組織がありますが、学校がなくなってしまうということで大変残念ではありますが、同窓会については閉めていく、自然消滅の形になっていくことが話題になりました。また、同窓会費につきましても、学校がなくなってしまうので子供たちのために使っていただければいいという御意見をちょうだいしておりますので、子供たちの活動に還元をさせていただくように考えております。</p> <p>今後、閉校記念式典については学校が主体となって内容を詰めて、校区主催で思い出を語る会について検討していくものです。それぞれで案を詰めて 11 月、12 月に第 2 回目の会を持って具体的に整理し、3 月中旬の直前に最終的な分担、打ち合わせ等をしていく予定です。以上です。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。三つの検討会から報告をいただきました。</p> <p>内容について御意見、御質問がありますか。</p>
田原中学校長	<p>野田中学校の校長室に歴代の同窓会名簿やアルバムがあります。還暦を迎える人たちが、資料が欲しいと言って毎年、尋ねてこられておりました。野田中学校を卒業された方が、60 歳ぐらいで集まるうかとの話になったときに、そういった資料が野田</p>

	校区の中に残っていたほうがいいのかと思うのですが、閉校記念式典とはちょっと違いますが、同窓会がなくなっていく中で、野田中学校の同窓の人たちの歴史をしばらくは保管するなど、検討したほうがいいと思います。
委員	野田校区に置いたほうが同窓生や野田校区の記念になるようなものにつきましては市民館で保管をさせていただくとか、そのような協議を教育委員会や野田中学校の校長先生とお話をしていきたいと思います。御意見ありがとうございます。
委員長	ありがとうございました。 ほかに御意見、御質問等ありますか。
委員	校区主催の閉校式については、先日の総代さんの定例会において、総代会で検討していくと御了承いただきました。総代会で運営していきたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。
委員長	ほかに御意見、御質問等ございますか。 特にないようです。次に、4 その他について何かございますか。
事務局	私から野田中学校の跡地利用について情報提供をしたいと思います。 7月上旬に新聞に掲載されて御存じの方も多いたと思いますけれども、田原市の統合された学校、伊良湖小学校、それから近々統合される予定の伊良湖岬小学校、野田中学校、成章高校赤羽根校舎跡地について、国の機関（具体的には花き研究所）の地方移転の誘致先に市から提案しています。ただ豊橋市と田原市の中で決めるものですから、特に野田中学校に決まるかどうかは全くわかりませんし、可能性は薄いかもしれませんが情報提供させていただきます。
委員長	ありがとうございました。 次回の開催日程について、事務局からお願いいたします。
事務局	次回の開催日程につきましては秋ごろを予定したいと思います。
委員長	次回の開催を秋ごろに予定したいということです。 ほかにございませんか。 本日の協議事項は全て終了いたしました。 以上をもちまして、第7回統合準備委員会を終了いたします。 御協力ありがとうございました。